経営比較分析表

佐賀県 みやき町

95.00

90.00

85 00

80 00

75.00

70.00

当該値

平均値

H23

90.26

H24

77. 26

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	
法非適用	下水道事業	農業集落排水	F2	
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
=	該当数値なし	4. 11	100.00	3, 780

0.90

0.80

0.60

0.30

0.20

当該値

平均値

人口 (人)	面積(km²)	人口密度(人/km²)
25, 553	51. 92	492. 16
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km²)	処理区域内人口密度(人/km²)
1, 049	0. 50	2, 098. 00

グラフ凡例

- 当該団体値(当該値)
- 一 類似団体平均値(平均値)
- 【】 平成27年度全国平均

分析欄

[1, 015, 77]

1. 経営の健全性・効率性について

本事業は、平成14年度で2処理区の整備が完了 し、現在は維持管理運営のみとなっている。

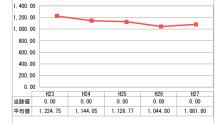
施設利用率・水洗化率はここ数年横ばい状況でったが、町全体的な人口減少や、特に整備区域が中山 間地域を含むことから高齢世帯・単身世帯が多い中で休止・廃止が相次いだことに伴う使用入口の減少

により率も下降傾向にある。 管理費用については効率化をすすめ、削減に努め ているが、使用料の増収対策としては未接続者への 加入啓発を強化する必要がある。

J 17 | 1開

③流動比率(%) ④企業債残高対事業規模比率(%) 1.00 1, 400. 00 0.90 1 200 00 0.80 1 000 00 0.60 800.00 0.50 600 00 0.40 該当数値なし 0.30 400.00





「単年度の収支」 「累積欠損」 「支払能力」

H24 H25 H26 H27

②累積欠損金比率(%)

該当数値なし





①収益的収支比率(%)

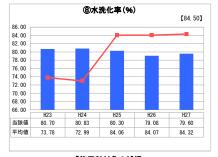
77.02

77. 93

80.31







会水準の適切性」 「費用の効率性」

「施設の効率性」 「使用料対象の補捉」

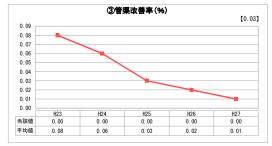
2. 老朽化の状況

1. 経営の健全性・効率性

①有形固定資産減価償却率(%) 1.00 0.90 0.80 0.70 0.60 0.50 0.40 0.30 0.20 0.10 0.00 H23 H24 H25 H26 H27 当該値 平均値

「施設全体の減価償却の状況」





「管渠の更新投資・老朽化対策の実施状況」

- ※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。
- ※ 平成23年度から平成25年度における各指標の類似団体平均値は、当時の事業数を基に算出していますが、企業債残高対事業規模比率及び管渠改善率については、平成26年度の事業数を基に類似団体平均値を算出しています。

2. 老朽化の状況について

先行して整備した処理区域は平成10年に供用を開始し17年目を迎える。これまで老朽化対策は実施していないが平成26年度より補助事業である『機能強化事業』の採択を受け、機能診断をおこない、平成28年度より施設の更新を計画的に実施する。

全体総括

本事業の経営は困難を極めていると言える。 多少の新規加入では経費回収率を上げることはできず、人口増による増収も現実的とは言えない。 料金改定を検討する必要があるものの、公共下水道を整備している中で、本事業のみの値上げは困難であり、後年度での公共下水道整備区域への編入をすることで浄化センターの維持費削減や新規加入を見込み、経営安定化を図ることを検討している。